

“ロシアが悪い” ゲームと情報戦争：・・・(後半)

【訳者注】この迫力ある論文はこれで終わる。読者は、この俯瞰的であると同時に、細かい事実を見逃さない歴史的な論述をどう読まれるであろうか？ これは、この惑星を乗っ取ろうとして長い年月をかけて用意周到に計画してきた極悪なサタン一族が、ドラマチックに敗北していく過程の描写である。これは大河ドラマでなく、幸か不幸か我々が生きて目撃している、現在進行中のドラマである。しかし、このドラマの我々に与える印象は、大河ドラマの終局のそれではなく、「なんとみっともない」という一言につきる。

彼らは、勝つと思っていた選挙に敗れると、これをひっくり返そうと民衆を扇動し、今度は「選挙人団」投票で逆転しようと画策したがこれも失敗し、最後のあがきで、我々のような代替メディアを“フェイク・ニュース”として取り締まる法的措置を取り、何の関係もないロシアが、彼らに都合の悪いすべての背後にいると宣伝している。論者が言うように、1月20日までに何が起こるかわからない。ここ何年も彼らを観察していると、彼らの語彙には「みっともない」「醜態」「潔い」という言葉はないようだ。国務省報道官ジョン・カービーや、国連大使のサマンサ・パワーの言動を思い出してほしい。これが、彼らが同じ人間でない最大の点かも知れない。

Joachim Hagopian

Global Research, December 19, 2016

しかし、この米大統領選挙の年の間に、大きくはウィキリークスのおかげで、社会メディア、代替メディア、独立ニュースや世界の市民たちは、この存在する犯罪陰謀団が——クリントン夫妻、オバマ、彼らのワシントンの手下、ウォール街、それに企業メディアによって擬人化されて——その犯罪性において、いかに腐りきった悪であるかを発見した。過去2か月間、クリントン - ポデスタ連携が、グローバルな子供のセックス取引団に直接つながっていた。この取引団は、ヒラリーに最も近い20年来の事務官で、サウジの作業員 Huma Abedinの夫、恥辱にまみれた元下院議員 Anthony Weiner の“生命保険”のラップトップから、発信していた。しかし、このペドフィリアのネットワークは、より最近、拡大して、上流階層地区ノースウェスト・ワシントンの、不気味なピザ店とその事務所を兼ねる、売春宿的1ブロックを取り込んでいて、不気味にもホワイトハウスの近くで営業していた（おそらく、地下トンネルのDCネットワークを通れば、もっと近いだろう）。#Pizzagateを検索せよ。

<https://www.lewrockwell.com/2016/11/joachim-hagopian/fake-news/>

<http://www.breitbart.com/2016-presidential-race/2016/06/15/roger-stone-huma-abedin->

[most-likely-saudi-spy/](#)

<https://www.sott.net/article/333069-Breaking-sex-scandal-from-Weiners-laptop-may-be-the-smoking-gun-that-will-bring-down-the-Clintons-for-good>

<https://voat.co/v/pizzagate>

そして、何千というインターネット探偵団が、オンラインで懸命に協力することによって、この犯罪陰謀団の崩れかかった壁の亀裂が、かつてなかったほど暴露され、この惑星の悪魔的食物連鎖のトップにいる、最も強力な、ルシファー信者のペドフィリア犯たちを引き倒そうとしている。そして、この悪魔的マトリックスの生々しい直接の暴露は、身に覚えのある者たち——オバマ、ブッシュ族、クリントン夫妻——をパニックに陥れ、彼らは、自分がどういう者であったかという汚い真実を隠すために、極端に自暴自棄の手段に訴えている。

<http://themillenniumreport.com/2016/12/pizzagate-podesta-pedo-perps-and-clintons-international-child-sex-trafficking-ring-exposed/>

ここから言えることは、我々はこの虚偽の時代、新しいマッカーシズムの時代に生きているということで、それは狂ったように暴れ出して、公的なウソ物語に対抗して必要な真理を供給している、ブラックリストに上がった代替メディア・ニュースサイトのすべてを検閲し、禁圧しようとしている。彼らの狙いは、真理を語るすべての者たちを排除し、黙らせ、悪を働く者どもが——すでに暴かれ裸だとはいえ——支配力を急速に失って衰退する権力に、しがみついているようにするためである。

<https://www.sott.net/article/336381-Deep-States-Final-Solution-The-Death-of-Alternative-News>

深層国家が、代替ニュースは“ロシアのプロパガンダ工作” だとして露骨に非難することによって、アメリカの「憲法第一修正条項」（表現の自由の保障）を、真に自由な新聞に対して——主流新聞や政府のプロパガンダを暴く代替ニュースに対して——閉ざすことを狙っている。この全体主義的アジェンダは、トランプが大統領になる前に大急ぎで考えられたもので、それはすでに、“反ロシア・プロパガンダ” 法を上下両院で密かに通過させている。これは、彼らの馬鹿げたブラックリストから、目を付けた 200 以上の代替ニュースサイトを禁止するのが狙いである。さらに加えて、EU は、もし一般に利用されるインターネットの Facebook, Google, Twitter, Microsoft, また Reddit などが、その社会メディアや検索エンジンから、いわゆる“フェイク・ニュース” を削除しないなら、更なる厳しい検閲を行うと脅かしている。要するに、最後の権力掌握劇が今まさに演じられていて、世界で起きていることの正直で正確なニュース報道をする最後の声を、侵害し、支配し、沈黙させる試みがなされているのである。しかし犯罪陰謀団は、世界がすでにあまりにも多くを知っているため、失敗するであろう。

<http://www.zerohedge.com/news/2016-12-10/senate-quietly-passes-counteracting-disinformation-and-propaganda-act>

<http://www.zerohedge.com/news/2016-12-02/house-quietly-passes-bill-targeting-russian-propaganda-websites>

<http://www.zerohedge.com/news/2016-12-09/congress-set-fund-%E2%80%98mccarthy-esque%E2%80%99-investigation-alternative-media>

9・11以来、政府を疑って、深層国家のウソを信ずることを拒否してきた人々は、習慣的に“陰謀論バカ”として退けられてきた。数十年、この戦略はかなり功を奏してきたが、今それは綻びつつあり、ますます多くの人々が、ワシントンの傀儡やその人形使いが、止めどもなく犯してきた過去の隠された犯罪を、日ごとに理解し始めている。その結果、深層国家のアジェンダは、彼らに逆らう者たちを、潜在的な国産のテロリスト、また過激化した国家の敵として、ますます犯罪者と見るようになった。我々が現在、目撃しているのは、異なる見解をもつ個人や代替ニュース組織を、“危険な”存在と見て、真理を語る者こそ、犯罪陰謀団の今後も続く権力と支配にとって、最も大きな脅威だとする風潮である。

<http://www.zerohedge.com/news/2015-02-23/1967-he-cia-created-phrase-conspiracy-theorists-and-ways-attack-anyone-who-challenge>

<http://www.globalresearch.ca/how-government-and-the-media-equate-political-dissent-with-conspiracy-theories-and-home-grown-terrorism/5387080>

操作された [おそらくジョージ・ソロスによって] 選挙後の暴動が下火になり、トランプ派の選挙人に対するヒラリー派の死の脅迫が、選挙人投票を覆すところまでいかず、一つひとつ後退せざるをえなくなると、代替ニュースを黙らせ、対ロシア戦争に火をつけることが、彼らの最後の“ベスト・ショット”として、つまり、トランプが来月に就任するのを妨げるのに必要な国家的危機をつくり出す、彼らの最後の策として、浮上した。何が起こるかわからない。1月20日に先立つ数日の間に、ワシントンのネオ・クレージーたちが最後のあがきとして仕掛ける、ロシアに対する、核戦争を正当化する“ニセ旗”攻撃が、彼らの悪なる計画の中に、まだ残されているかもしれない。自分たちのペドフィリア犯罪がやがて命取りになることを怖れる独裁者たちが、どれだけ自暴自棄になるかは予測できない。

<https://www.lewrockwell.com/2016/11/joachim-hagopian/soros-funded-rioting/>

<http://www.wnd.com/2016/11/electoral-college-voters-deluged-with-death-threats/>

一方、さらにもう一つの悪魔的な法律、**HR4919**が下院を通過した。自閉症や精神障害に苦しむ気の毒な人々の居場所を確認するという、もっともらしい口実のもとに、深層国家は現在、自閉症や精神障害と診断されたあらゆる人々に、**RFID**チップを埋め込む計画を進めている。同じような手段が過去にも取られて、ホームレスの人々や、エボラ熱の脅威のあった

ときの呼吸疾患をもつ人々を、一斉拘束する権限を政府に与えた。「疾病管理センター」(CDC)の権威のもとで、あの年の8月半ば、彼らは、無際限の憲法に反する権力を行使用して、理由も正当な手続きもなしに、大量の市民をつかまえ拘束した。これは、やはり市民の法的権利と自由を無視した 2013FDAA の医療的な延長のようなものだった。連邦準備銀行が次第に、全体主義的抑圧のトップになろうとしているが、これは、次第に多くの人々が賢明にも、子供や大人に対する命令的ワクチン接種や、命令的マイクロチップに反対するようになったからである。2年前に、NBCが、翌年はすべてのアメリカ人がマイクロチップを植え込まれるだろうと予言していたことを、思い出していただきたい。

<http://yournewswire.com/homeless-people-being-abducted-and-sent-to-fema-camps-claims-insider/>

<http://www.globalresearch.ca/obama-signs-executive-order-to-detain-americans-with-respiratory-illnesses/5394419>

<http://www.activistpost.com/2016/09/alert-u-s-cdc-giving-unconstitutional-powers-round-detain-citizens-en-masse-anytime-anywhere-throw-away-key.html>

<http://www.thenewamerican.com/usnews/constitution/item/14120-obama-signs-2013-ndaa-may-still-arrest-detain-citizens-without-charge>

ドイツの牧師 Martin Niemoller が後悔して言ったように、(ユダヤ人や共産党、労働組合などの後に続いて) ナチスに狙われていたが、彼の何の説明もなく、連行されたグループが、彼に会いに来たときには、時すでに遅かったのである。政府は、消費可能なゴミ人間の暗殺リストが膨れ上がるにつれて、どこまでやるつもりだろうか？ 彼らが精神病と診断した人間に対する——それとも全人類に対する——命令的マイクロチップを、どうしたらやめさせることができるだろうか？

あの狂った DSM-5 (診断と統計マニュアル - 5) が最近、精神病の数を馬鹿々々しいほどに増やし、現実的にどんな人間でも、すべての人間をどこかに組み込むことを可能にした。このマニュアルを公的な道具や口実として、政府が異常なものを犯罪化するのに利用することができる。この滑りやすいスロープはやがて、地球上のすべての人間を地獄に落とすかもしれない。

http://www.slate.com/articles/health_and_science/medical_examiner/2013/04/diagnostic_and_statistical_manual_fifth_edition_why_will_half_the_u_s_population.html

かつての診断医師として私は、沢山の中から、危険というラベルを貼ることのできる患者の基準は、きわめて恣意的で主観的なものだと断言できる。そこには、科学的で、誰も間違えようがないというようなものはない。国家権威にとって“邪魔や脅威”になるかもしれない市民を、間違って特定することは、その範囲を超えて広範囲に及ぶ不当扱いにつながる可能

性があり、人民の中でますます増えていく“望ましくない人物”に、マイクロチップを植えてコントロールするための、都合のよい口実になるだろう。

<http://www.globalresearch.ca/the-psychology-psychiatry-psychoanalysis-nexus-mental-disorders-drives-big-pharma-profit-and-social-control/5432803>

誰でも権威を信用しない人物を“**Oppositional Defiant Disorder**”（反対し挑戦する病気）と診断し、また“過度に”健康を意識し、食べ物を選ぶような人を、**orthorexia nervosa**に罹っていると決めつけることは、我々すべてに確認のラベル貼りをする深層国家のやり方だと言ってよい。深層国家は、たいていは大手製薬会社に所属しコントロールされる、専門の精神病医師を作り、「診断と統計マニュアル」の無限の精神病を、悪魔的な人口コントロールを目的とする、もう一つの大量破壊兵器の使用説明書として、使っている。

<http://www.zerohedge.com/news/2015-01-21/if-you-question-authority-you-are-mentally-ill-report-finds>

http://www.naturalnews.com/048886_orthorexia_nervosa_healthy_food_brain_disorder.html

近年、主流メディアは、明らかにワシントンの“**プロパガンダ省**”になっている。そして議会は、傷つけた上に更に侮辱を加えようと、現実の真理を不法として追放する法案を、次々に通過させ、プロパガンダ省を強化して、オーウェルの“**真理省**”を作ろうとしている。

<http://www.globalresearch.ca/u-s-government-has-long-used-propaganda-against-the-american-people/5502255>

<http://www.thenewamerican.com/usnews/constitution/item/24841-critics-slam-congress-for-creating-an-orwellian-ministry-of-truth>

我々は、ジョージ・オーウェル流の悪夢が実現した世界に住んでいる。我々はファシスト - 全体主義 - 寡頭政治 - 警察国家の“**徒食者**”たる敗者であり、この国家は、**人民殺し**のみならず、悪魔的な**優生学計画**の一部として、**人類殺し**に力を入れている。それは、**グローバリスト**によって考えは異なるが、世界人口を現在の 74 億人から、5 億から 10 億あたりにまで劇的に減らす計画である。

http://www.bibliotecapleyades.net/sociopolitica/sociopol_kissinger04.htm

<https://www.hawaii.edu/powerkills/DBG.CHAP1.HTM>

<http://www.globalresearch.ca/the-globalists-new-world-order-soft-and-hard-kill-methods-an-unknown-and-uncertain-future/5451356>

<http://www.globalresearch.ca/historical-tradition-of-american-empire-war-and-genocidal-crimes-against-humanity/5393997>

<http://beforeitsnews.com/self-sufficiency/2015/09/6-billion-people-humans-to-be-killed->

[by-the-elite-new-world-order-depopulation-agenda-2494968.html](http://www.washingtonsblog.com/2012/12/americans-the-most-spied-on-people-in-world-history.html)

我々は人類史上、最も侵略的に監視され、コントロールされた人民で、中央集権化された負債者奴隷制度をコントロールする、中央集権化された暴君政府が我々の主人である。深層国家と企業メディアは一つになって、秘密の、重罪犯的残虐性をひたすら隠すことにかかわっており、いま我々が大規模なレベルで犯されたことを知っている、エリートの組織的犯罪を保護している。

<http://www.washingtonsblog.com/2012/12/americans-the-most-spied-on-people-in-world-history.html>

<http://theeconomiccollapseblog.com/archives/are-you-a-slave-of-the-system>

1 世紀前に、国際主義者と呼ばれた支配者エリートが、“一つの世界政府”を思い描いた。今、その同じ支配者エリートがグローバリストと呼ばれ、自分たちの道に立ちふさがる真理を禁圧しようと必死になり、自分たちの地球的暴政を迎え入れるための、彼らにとって正しい嵐を巻き起こそうとしている。

http://www.bibliotecapleyades.net/exopolitica/esp_exopolitics_G_1aa.htm

より強力な権力とコントロールを可能にした科学技術のほかには、前世紀を通じて、ほとんど何も変わらなかった。それに対して、世界のこれほど多くの市民が、これら権力の座にあるサイコパスたちによって行われた大逆的犯罪に、これほど目を開かれたことは過去になかった。

これを閉じる前に、一つ忘れてはならないことがある。ホワイトハウスに入る者が誰であれ、同じ権力エリートがいまだに、この地球で権力を振るっている。そして真理と正義と我々の生活そのものための戦いが、1月20日以後も続くであろう。ブッシュ-クリントン-オバマ陰謀団のもとで動き続けていた運命の時計は、今その鼓動が速くなっただけであり、我々の戦いはとうてい終わったとは言えない。